

日本のスマホ利用動向：4人にひとりにはスマホユーザーに

スマホユーザー、2012年は43%の伸び

2/3近くのスマホユーザーはアンドロイドOSを使用

2012年8月21日 -コムスコア・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 西谷大蔵、以下コムスコア）は本日、携帯電話の包括調査データベースの「モビレンズ（[comScore MobiLens](#)）」を通じて分析した、日本における携帯電話利用者の最新状況に関する2012年6月までの3ヶ月平均のレポートをリリースしました。この調査は携帯電話契約者5000人以上を対象にした毎月頻度の調査です。調査によると、日本における携帯電話端末メーカー別のシェアは22.6%でシャープがトップとなっています。スマートフォンのプラットフォームのシェアはGoogle社のアンドロイドOSが64.1%で過半数を占め、その後にアップル社が32.3%と続いております。

端末メーカー別シェアでは依然としてシャープが首位

2012年6月までの3ヶ月平均データによると、スマートフォン／非スマートフォン双方を含めた13歳以上の携帯電話利用者数（複数の携帯電話利用の重複者排除）は約1億270万人でした。端末メーカー別で見ると、首位はシャープで全利用者のうち22.6%が使用しており、2位は13.6%でパナソニック、3位は11.8%の富士通、4位はNECの8.9%で、5位には7.9%でソニーがランクインしました。

携帯電話製造トップ 2012年3月までの3ヶ月平均 対 2012年6月までの3ヶ月平均 日本全体の携帯電話契約者（スマートフォン／非スマートフォン利用の13歳以上） 出展：コムスコア「モビレンズ」			
	携帯電話契約者のシェア(%)		
	12年3月	12年6月	変化率
全利用者	100.0%	100.0%	-
シャープ	23.4%	22.6%	-0.8
パナソニック	13.8%	13.6%	-0.2
富士通	11.9%	11.8%	-0.1
NEC	9.5%	8.9%	-0.6
ソニー	7.2%	7.9%	0.7

日本のスマートフォン市場ではアンドロイドが主流

2012年6月までの3ヶ月平均データによると、日本では全携帯電話利用者の23.5%にあたる2400万人以上がスマートフォンを利用しており、2011年の年末に比べて43%増加しています。スマホ市場におけるアンドロイドのシェアは64.1%（同年3月比+1.9%）で、アップルは32.3%で2位につけ、3.2%でマイクロソフトが3位となりました。

スマートフォン・非スマートフォンの割合 2011年12月までの3ヶ月平均 対 2012年6月までの3ヶ月平均 日本全体の携帯電話契約者（13歳以上） 出典：コムスコア「モビレンズ」				
	11年12月		12年6月	
	利用者数 (000)	浸透率 (%)	利用者数 (000)	浸透率 (%)
全利用者	101,700	-	102,700	-
スマートフォン	16,902	16.6	24,086	23.5
非スマートフォン	84,798	83.4	78,614	76.5

スマートフォン プラットフォームの割合 2012年6月までの3ヶ月平均 対 2012年3月までの3ヶ月平均 日本全体の携帯電話契約者（13歳以上） 出展：コムスコア「モビレンズ」			
	携帯電話契約者のシェア (%)		
	12年3月	12年6月	変化率
全スマートフォンユーザー	100.0%	100.0%	-
アンドロイド	62.2%	64.1%	1.9
アップル	33.7%	32.3%	-1.4
マイクロソフト	3.7%	3.2%	-0.5
その他	0.4%	0.4%	0.0

*スマートフォンはアンドロイド、アップル、マイクロソフト、RIM、シンビアンのパラットフォームを利用する携帯電話端末です。

モバイルコンテンツ利用状況

モバイルユーザーの行動調査によると、端末で写真を撮ったことがあるユーザーは6276万人で、全携帯電話利用者の61.1%にあたることわかりました。また、ブラウザ使用（50.8%）よりもアプリを使用する傾向にあり（54.7%）、46.9%のユーザーは他の端末にテキスト・メッセージを送信しています。3人に1人は天気情報にアクセスしており、29.9%のユーザーは端末で検索を行っています。

利用されたモバイルコンテンツ 2012年6月までの3ヶ月平均 日本全体の携帯電話契約者 (スマートフォン/非スマートフォン利用の13歳以上) 出典：コムスコア「モビレンズ」		
	オーディエ ンス合計 (000)	浸透率 (%)
オーディエンス合計	102,700	100.0%
写真撮影	62,760	61.1%
メール	57,529	56.0%
アプリ	56,227	54.7%
ブラウザ	52,141	50.8%
SMS送信	48,139	46.9%
天気情報	35,796	34.9%
検索	30,676	29.9%
ニュース	24,625	24.0%
エンタメニュース	20,706	20.2%
スポーツ情報	19,831	19.3%

今回の調査の結果を受け、コムスコア・ジャパン代表取締役社長の西谷は次のように述べています。

「日本におけるスマートフォン普及は直近6ヶ月で約7%伸張し、一層拡大しているのは議論の余地がありません。ただ、スマートフォン先進国の英国やスペイン（ともに携帯電話ユーザーのうち50%超がスマートフォンユーザー）と比べると、日本の普及はようやく約半分弱といったところが現状です。今後どのようなペースで伸張していくのかを見極めるためにも最新データを定点観測する重要性が一層高まって来ていると言えます。」

モビレンズについて

コムスコア「モビレンズ」はユーザーがメインで使用している携帯電話端末について調査したデータです。サブ機（2台目、3台目など）として利用している端末は上記の数値には含まれておりませんのでご留意ください。モビレンズについての詳細は、

http://www.comscore.com/jpn/Products_Services/Product_Index/MobiLens をご覧ください。

コムスコアについて

コムスコア・ジャパン株式会社は、デジタル・ワールドの利用動向調査における分野で世界をリードするグローバル・カンパニーである、米コムスコア（comScore, Inc. NASDAQ: SCOR）の日本法人として、携帯電話からPCまで世界中のデジタル・マーケティングの可視化情報をご提供しています。詳しい情報は www.comscore.com/jpn をご覧ください。

コムスコア公式 twitter : twitter.com/comScore

当リリースに関するご連絡先 :

コムスコア・ジャパン株式会社 03-5413-1245 (代表)

Contact: Sarah Radwanick

Manager Marketing Communications

press@comscore.com